

第1 総論

1 最終評価に当たって

(1) 最終評価の趣旨

「生涯を通じて市民の健やかな暮らしを実現する健康長寿のまち“ながの”」を目指し、平成23年度に本市の健康増進計画「新・健康ながの21」がスタートしました。

その後、計画期間の中間年に当たる平成25年度に中間評価を実施し、その結果を計画後半の各施策に反映してまいりました。今回実施する最終評価は、計画期間全体に渡っての目標の達成状況を把握・分析し、その結果を今後の取組の改善につなげるとともに、次期計画に活かすことを目的とするものです。

(2) 評価の方法

「成果指標」、「重点施策の指標」及び「取組指標」の達成状況を把握し、評価を実施します。

ア 達成状況の把握方法の概要

(ア) 健康づくりに関するアンケート

- ・調査対象 3歳から89歳までの市民
- ・抽出方法 住民基本台帳（平成27年8月17日現在）から等間隔無作為抽出
- ・標本総数 5,000人
- ・調査方法 返信用封筒同封による郵送（無記名）
- ・調査期間 平成27年9月1日（火）から9月18日（金）
- ・回収結果 有効(送達)標本数 4,991通
無効(返送)標本数 9通
回収標本数 2,526通
回収率 50.6%

標本数		4,991人	回収者数	2,526人(回収率50.6%)
内 訳	3歳～19歳	800人	414人	
		男性 410人	男性	213人
		女性 390人	女性	200人
		性別無回答	1人	
	20歳～89歳	4,191人	2,112人	
		男性 2,040人	男性	909人
		女性 2,151人	女性	1,181人
性別無回答		22人		

(イ) 歩数調査

- ・調査対象 20歳から89歳までの市民
- ・実施時期 平成27年9月
- ・調査方法 歩数計による歩数調査（3日間）、次の団体等へ調査を依頼
すこやかリーダー会、新・健康ながの21推進市民の会
- ・対象者数 300人

回収者数		252人（回収率84.0%）	
内 訳	20歳～24歳	13人	男性 6人
			女性 7人
	25歳～39歳	42人	男性 19人
			女性 23人
	40歳～64歳	113人	男性 58人
			女性 55人
	65歳～89歳	84人	男性 38人
			女性 46人

(ウ) 1日の塩分・カリウム摂取量データ収集

- ・調査対象 16歳から89歳までの市民
- ・調査期間 平成27年9月から11月
- ・調査方法 早朝尿（スポット尿）による排泄量測定、次の団体等へ調査を依頼
市内企業、住民自治協議会、新・健康ながの21推進市民の会
- ・対象者数 286人

回収者数		286人（回収率100.0%）	
内 訳	16歳～24歳	22人	男性 16人
			女性 6人
	25歳～39歳	67人	男性 37人
			女性 30人
	40歳～64歳	135人	男性 53人
			女性 82人
	65歳以上	62人	男性 11人
			女性 51人

(エ) 健診結果等のデータ収集（H26年度実施分）

- ・方法 高等学校、短大・大学の身体計測結果及び市内企業・国保特定健診
結果等のデータ収集

高等学校	1,555人（男性 759人、女性 796人）
短大・大学	1,962人（男性 1,260人、女性 702人）
市内企業等	2,957人（男性 1,462人、女性 1,495人）
国保特定健診結果	24,079人（男性 9,179人、女性 10,500人）

内訳 (重複あり)	身体計測データ		血液(健診結果)データ		血圧(健診結果)データ			
	全体	30,522人	全体	25,106人	全体	27,022人		
16歳～ 24歳	男性	2,183人	19歳～ 24歳	男性	56人	19歳～ 24歳	男性	173人
	女性	1,749人		女性	22人		女性	255人
25歳～ 39歳	男性	1,293人	25歳～ 39歳	男性	560人	25歳～ 39歳	男性	1,280人
	女性	1,218人		女性	389人		女性	1,235人
40歳～ 64歳	男性	2,728人	40歳～ 64歳	男性	2,728人	40歳～ 64歳	男性	2,728人
	女性	4,399人		女性	4,399人		女性	4,399人
65歳～ 74歳	男性	6,451人	65歳～ 74歳	男性	6,451人	65歳～ 74歳	男性	6,451人
	女性	10,501人		女性	10,501人		女性	10,501人

(オ) 市が実施する各種検診等の結果、人口動態統計等の統計データ

イ 達成段階の計算方法

目標(値)達成状況の評価は、策定時の値と比較し、目標(値)にどの程度到達しているのかについて、「ほぼ達成」・「改善傾向」・「横ばい」・「悪化傾向」・「評価なし」の5段階に分けて評価します。

目標値が数値で定められている場合には、次の計算値から判定します。

$$\text{達成率} = \frac{(\text{直近値}) - (\text{策定時の値})}{(\text{目標値}) - (\text{策定時の値})} \times 100 (\%)$$

判定区分	判定基準
ほぼ達成(◎)	<ul style="list-style-type: none"> ・そうである、十分できている ・数値で表すと75.0%以上の達成率
改善傾向(○)	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらかというところである、ほぼできている ・目標値が「増加」の場合に増加したとき、あるいは目標値が「減少」の場合に減少したとき ・数値で表すと1.1%以上75.0%未満の達成率
横ばい(→)	<ul style="list-style-type: none"> ・策定時の値と変化なし ・増減が±1.0%以内のとき
悪化傾向(△)	<ul style="list-style-type: none"> ・策定時の値に比べ悪化している ・目標値が「増加」の場合に減少したとき、あるいは目標値が「減少」の場合に増加したとき ・数値で表すと-1.1%以下の達成率
評価なし(-)	<ul style="list-style-type: none"> ・数値の増減のみで評価することが不適当なもの ・今回数値が算出できないもの

ウ 標本の誤差

健康づくりに関するアンケート調査の標本誤差は、次式によって得られます。ただし、信頼度は95%とします。

(注) 信頼度 95% : 同じ調査を 100 回実施したときに、概ね 95 回まではこの精度が得られることを示します。

$$b = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}} \cong 1.96 \sqrt{\frac{P(1-P)}{n}}$$

ただし、

b : 標本誤差

N : 母集団 (人)

n : 標本数 (人)

P : 回答比率 (少数)

上式をもとにした、本調査の標本誤差の早見表は次のとおりです。

区分(対象)		母集団 (対象人口)	標本数 (回答数)	回答比率				
				10% または 90%	20% または 80%	30% または 70%	40% または 60%	50%
3～19歳	全体	60,278	414	2.9	3.9	4.4	4.7	4.8
7～12歳	全体	21,084	173	4.5	6.0	6.8	7.3	7.5
7～15歳	男	16,500	132	5.1	6.8	7.8	8.4	8.5
7～15歳	女	15,852	115	5.5	7.3	8.4	9.0	9.1
16～39歳	全体	95,502	419	2.9	3.8	4.4	4.7	4.8
19～39歳	男	42,609	128	5.2	6.9	7.9	8.5	8.7
20～89歳	全体	307,276	2,112	1.3	1.7	2.0	2.1	2.1
20～89歳	男	148,616	909	2.0	2.6	3.0	3.2	3.3
20～89歳	女	158,660	1,181	1.7	2.3	2.6	2.8	2.9
20～89歳	喫煙者		300	3.4	4.5	5.2	5.5	5.7
3～89歳	全体	383,764	2,526	1.2	1.6	1.8	1.9	1.9

単位：±%

2 全体評価

(1) 計画全体の目標（成果指標）の達成状況

	指標数	評 価				
		ほぼ達成 (◎)	改善傾向 (○)	横ばい (→)	悪化傾向 (△)	評価なし (-)
成果指標	5	0	4	0	1	0

- 計画全体の指標は、「改善傾向」が4項目、「悪化傾向」が1項目でした。

項目	指標	策定時の値	直近値	目標値	評価
1	健康寿命を延ばす 65歳を起点とした 平均自立期間 ()は健康寿命	男性 11.9年 (76.9歳)	12.9年 (77.9歳)	13.9年 (78.9歳)	○
2		女性 14.9年 (79.9歳)	15.3年 (80.3歳)	16.9年 (81.9歳)	○

H20・H26 人口・介護認定数・死亡数から算出
 (「介護保険制度を利用した健康寿命の計算プログラム」切明義孝著)

参考：H25「日常生活に制限のない期間の平均」全国値 ()はH22と比較した延伸期間
 男性：71.19年(0.78年) 女性：74.21年(0.59年)

- 健康寿命は、男性は1.0年、女性は0.4年延伸しました。

項目	指標	策定時の値	直近値	目標値	評価
3	心疾患、脳血管疾患 の死亡率を減らす (人口10万対)	男性 277.2	271.1	207.9	○
4		女性 293.4	306.5	220.1	△

H20・H26 人口動態統計

- 心疾患及び脳血管疾患の死亡率は、男性は6.1ポイント減少しましたが、女性は13.1ポイント増加しました。

項目	指標	策定時の値	直近値	目標値	評価	
5	健康づくりを支援 する環境が「整って いる」と思う人を増 やす	健康相談や健診等 の機会が充実して いる人の割合	54.2%	60.4%	70%以上	○

H21・H26 まちづくりアンケート結果

- 健康づくりを支援する環境が「整っている」と思う人は、6.2ポイント増加しました。

(2) 「重点施策の指標」及び「取組指標」の達成状況

① 「重点施策の指標」

重点施策		指標数	評 価				
			ほぼ達成 (◎)	改善傾向 (○)	横ばい (→)	悪化傾向 (△)	評価なし (-)
重点1	生活習慣病 予防対策	24	1	9	0	12	2
重点2	がん対策	20	9	6	0	5	0
重点3	こころの健康 づくり対策	5	1	2	1	1	0
重点4	タバコ対策	5	3	1	0	1	0
重点5	歯と口の健康 づくり対策	11	4	4	0	3	0
合 計 (割合%)		65 (100%)	18 (27.7%)	22 (33.9%)	1 (1.5%)	22 (33.9%)	2 (3.0%)

- 重点施策の全指標 65 項目のうち、「ほぼ達成」18 項目、「改善傾向」22 項目、「横ばい」1 項目、「悪化傾向」22 項目、「評価なし」2 項目で、「ほぼ達成」と「改善傾向」で全体の約 6 割を占めています。

② 「取組指標」

基本方針		指標数	評 価				
			ほぼ達成 (◎)	改善傾向 (○)	横ばい (→)	悪化傾向 (△)	評価なし (-)
<基本方針1> 市民の生涯にわたる健康 づくりの支援		3	2	1	0	0	0
<基本方針2> 疾病等の予防体制の充実		13	2	7	1	3	0
<基本方針3> 協働による健康づくりの 体制の整備		3	2	1	0	0	0
<基本方針4> 健康に関する安心・安全 の確保		4	1	1	0	2	0
合 計 (割合%)		23 (100%)	7 (30.4%)	10 (43.5%)	1 (4.4%)	5 (21.7%)	0

- 4つの基本方針の全指標 23 項目のうち、「ほぼ達成」7 項目、「改善傾向」10 項目、「横ばい」1 項目、「悪化傾向」5 項目で、「ほぼ達成」と「改善傾向」で全体の約 7 割を占めています。
- 基本方針1と基本方針3は、全ての指標が「ほぼ達成」と「改善傾向」になっています。